**第 7回実務委員会**

* **概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 期間 | 2009-09-22 ~ 2009-09-25 | |
| 開催地 | 大韓民国 > 京畿道 | |
| 開催者 | 大韓民国 > 京畿道 | |
| 参加 | 5ヵ国24自治体59名 | |
| 中華人民共和国 | 黒龍江省、山東省、寧夏回族自治区 |
| 日本国 | 富山県、兵庫県、鳥取県、島根県 |
| 大韓民国 | 釜山広域市、大邱広域市、京畿道、忠清北道、忠清南道、全羅南道、慶尚北道、慶尚南道、済州特別自治道 |
| モンゴル国 | ゴビスンベル県、ドルノド県、ウムヌゴビ県、ウブルハンガイ県、アルハンガイ県、セレンゲ県 |
| ロシア連邦 | ハバロフスク地方、サハ共和国 |

* **内容**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| |  | | --- | | **▷エネルギー･気候変動分科委員会新設（大邱広域市）** | |  | | **▷女性･児童分科委員会新設（ドルノド県）** | |  | | |  | | --- | | **▷鉱物資源開発・調整分科委員会　新設（マガダン州） ▷会費制特別委員会合意事項報告（事務局） ▷分科委員会の効率的な運営方案（事務局）**  **▷連合憲章条文改正（事務局）**  **▷2012 NEAR 総会誘致申請（寧夏回族自治区）** | | |  | |

* **合意文**

1. 分科委員会主要活動報告

(1) 経済通商分科委員会

① 2008北東アジア国際経済フォーラム共同開催

② 2009北東アジア国際経済フォーラム後援

③ 新成長グリーン産業広報展示会開催

(2) 環境分科委員会

① 2008年開発プロジェクト実施-4分野

② 2009年開発プロジェクト実施-5分野

※ コーディネート自治体選出 - 富山県（2年）

(3) 教育･文化交流分科委員会

①『北東アジア国際文化パレット』開催

②『2009 北東アジア交流の船 in しまね』開催

(4) 防災分科委員会

① 阪神･淡路大震災と四川省大地震の事例比較セミナー : 18自治体37名の参加

(5) 科学技術分科委員会

① 2007年第1回科学技術分科委員会開催 : 自治体間の科学技術協力方案模索

② 2009年第2回科学技術分科委員会開催 : バイオ技術発展方案

(6) 海洋･漁業分科委員会 : 2009年11月開催予定

① 中国国際漁業エキスポ及び水産養殖展覧会

② 山東省漁業ブランド紹介展示

2. 2009 NEAR 事務局主要活動報告

(1) 実務者ワークショップ開催

(2) 分科委員会活動紹介及び参加要請

(3) 国際機構としての地位強化活動

(4) 国際経済フォーラム開催

(5) 事務局運営のグローバル化増進

(6) 山東省総会委託事項推進

3. 2010 総会及び連合発展方案提案

(1) エナルギー･気候変動分科委員会新設（大邱広域市）

① 親環境エネルギー産業の育成を通じて気候変動を扱う分科委員会の新設が必要

② グリーン産業の中心都市として跳躍する大邱広域市がコーディネート自治体として選定されることを希望

③ 結果 : エネルギー･気候変動分科委員会新設決定（コーディネート自治体：大邱広域市）

(2) 女性･児童分科委員会新設（ドルノド県）

① モンゴルの女性は、社会的な地位が高く挑戦的で、女性たちは様々な社会活動をくり広げており、女性･児童分科委員会の新設を要請 。

② ドルノド県が女性･児童分科委員会のコーディネート自治体として選定されることを希望

③ 結果 : 女性･児童分科委員会新設決定（コーディネート自治体：ドルノド県）

(3) 鉱物資源開発･調整分科委員会新設（マガダン州）

① ロシアは豊富な地下資源を持つことから、採掘や加工に関連する天然資源分科委員会新設を提案（天然資源分科委員会の名称が、エネルギー･気候変動分科委員会と重なり名称の定義が不明確なので名称の調整が必要）

② ロシアマガダン州がコーディネート自治体として選定されることを希望

③ 結果 : 鉱物資源開発･調整分科委員会の新設決定（コーディネート自治体 : マガダン州)

(4) 会費制特別委員会の合意事項報告（事務局）

① 会費制導入を賛成する。ただし、導入時期は具体的に定めず、世界経済が回復したら会員自治体の意見をまとめて再び議論する。

② 結果 : 参加自治体が導入を賛成したことから、2010総会で納付時期を決定することにする。

（5) 分科委員会の効率的な運営方案（事務局）

① 分科委員会の開催時期が重なる場合、開催時期の調整が必要

② 結果 : 事務局でコーディネート自治体と協議し時期を調整

(6) 連合憲章条文改正（事務局）

① 憲章第20条及び憲章付録第2条の改正

② 結果 : 総会に提案

(7) 2012年 NEAR 総会誘致の申請（寧夏回族自治区、全羅南道）

① 中国西部の大開発戦略によって寧夏回族自治区の発展の基盤をつくるために総会誘致申請

② グローバル経済の新しいトレンドとして注目される「緑の土地、全南」、総会誘致申請

　③ 結果 : 韓国で2010年に総会を開催するために中国の寧夏回族自治区を推薦し、その次の総会は韓国全羅南道に優先権を与えることに決定